

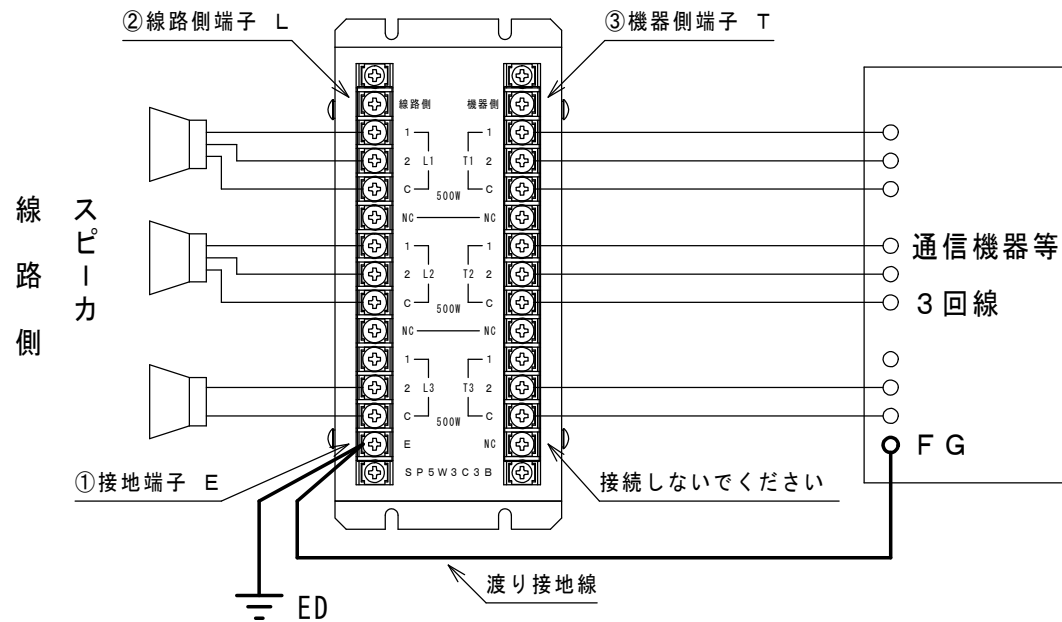
取扱説明書 通信用保安器 SP5W3C3B

このたびは、通信用保安器SP5W3C3Bをご採用いただき誠にありがとうございました。
ご使用前には、必ずこの取扱説明書をお読みくださいますようお願い申し上げます。

1. 特長

- (1) 通信線から侵入する雷サージ等の異常電圧より機器を保護します。
- (2) 急峻な雷サージに対しては、速い応答速度で電圧を制限します。

2. 接続方法



2 C用スピーカを接続する場合は
2-C端子に接続します。

接地線は図のように渡り接地をしてください。また、出来るだけ短く配線し太い線
(5.5mm^2 以上)をご使用ください。

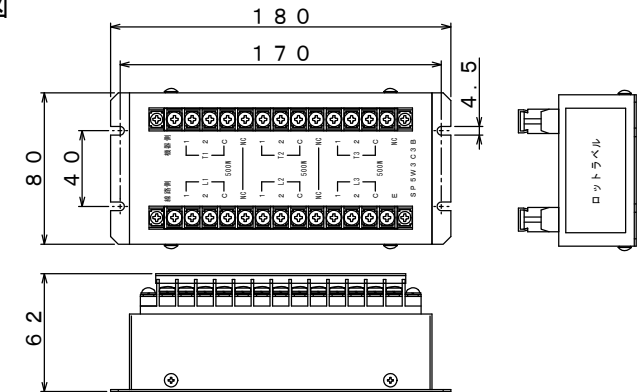
接地は、良好な接地（接地抵抗 10Ω 以下が好ましい）をとってください。

- ① 接地端子 E : 機器接地 ED および機器 FG 端子に接続してください。
- ② 線路側端子 L : 線路側の通信線を接続します。
- ③ 機器側端子 T : 機器側の通信線を接続します。

3. 仕様

項目	性能	
適用回路	スピーカ50W 3C×3回線	
最大連続使用電圧 U_c	DC170V (AC120V)	
定格電流	5A	
電圧防護レベル U_p	800V	
	500V (2kA印加時)	
インパルス	カテゴリC2	10kA
耐久性	カテゴリD1	2.5kA
絶縁抵抗 ※1	100M Ω 以上	
挿入損失 ※2	1dB以下	
導通抵抗 (1線当たり)	1 Ω 以下	
使用温湿度範囲	-25 $^{\circ}\text{C}$ ~70 $^{\circ}\text{C}$ 93%以下 (ただし結露・氷結のないこと)	
※1 L-E間 DC250V絶縁抵抗計にて測定		
※2 L-T間 DC~300kHz (600 Ω)		

4. 外観図



※製品改良により、形状及び仕様を予告なく変更する場合がありますので御承ください。
※雷は、自然現象であり、保安器を設置した場合も残念ながら絶対に雷害発生が抑えられるとは限りません。保安器を設置することにより被害の発生頻度を激減させることができ、最悪被害の程度は軽微なものとなります。

DAIHEN 株式会社 ダイヘン

〒532-8512 大阪府大阪市淀川区田川2丁目1番11号
TEL 06-7177-6760 FAX 06-6308-0962

TS1841

2022年03月 作成